

きよくみちジャングル

登場人物

ジョー …… 獣組24代目組長。自らの人望、力によって組長に。マウンテンゴリラ。

バット …… 獣組若頭。羽つき故、獣組の動物からハブられていた過去を持つ。オオコウモリ。

ジェーン …… メスでありながら鳥組24代目組長。父親の後を継いだ形で組長に。カンムリクマタカ。

ペリー …… 鳥組若頭。外国から移住してきた。カモノハシ。

ダンディ …… 爬虫類組19代目組長。他の組より創立が遅い。ナイルワニ。

ガルシア …… 爬虫類組構成員。トビトカゲ。

バブルス …… ジャングルの最長老。カタギだが一目置かれる存在。チンパンジー。

ナレの間、自己紹介を兼ねて、動物達がアクト。(ピューマとオオハシはアンサンプル、できれば人形。)

遠い国の何処かのジャングル。この地の動物たちは三つの派閥に分かれていた。熱帯の空を優雅に舞う、カンムリクマタカのジェーンが率いる鳥組。密林を揺るがす破壊の雄叫び、マウンテンゴリラのジョーが率いる獣組。その両者を湿地から見つめる突き刺すような冷たい眼光、ナイルワニのダンディが率いる爬虫類組。三者の関係は互いに対立しながらも何年もの間、ギリギリの所で膠着状態が続いていた。しかし、ある事件を切っ掛けにかろうじて繋がっていた緊張の糸はもろくも断ち切られる事になる。獣組に属するピューマが鳥組属するオオオハシを些細なトラブルによって食用目的ではなく傷つけてしまったのだ。その行為は先代達によって結ばれた協定「口つけずの不殺生」に反するものであった。これによって両者の関係は激化。報復に報復を繰り返すという不の連鎖。ジャングルは血を血で洗う地獄絵図へとその姿を変えたのだ。このあまりの惨事に終止符を打つべく、立ち上がったのはジャングルの最長老チンパンジーのバブルス。彼はその長年の経験と明晰な頭脳ゆえ、全ての動物達から一目置かれる存在であった。バブルスの提案により、両者はダンディを仲介人とし、話合いの場を設ける事に。それぞれ組織のナンバー2を交えて、様々な思いが交錯する中、今まさに弱肉強食を常とするジャングルで和平の儀が執り行われようとしていた！

暗転。ジェーン、ダンディ、バブルスはける。バット入って来る。

バット お疲れ様です、頭。

ジョー おう。バブルスのオジキは？

バット もう年ですさかい、裏で休んでもうてます。ダンディの奴が付き添いでおりますんで。

ジヨー そうか。

バット あいつらまだ来てないんですか？

ジヨー ああ。

バット オジキ待たせるたあ、どういう見じゃハネボウキ共が。

ジヨー そんな風に言うモンやない。

バット ピューマの若い衆に話聞いてみたら先に喧嘩吹っかけてきたんは向こうや言うてますし、ここで下手に出たら舐められる一方です。

ジヨー そんなもん分かつとる。でも他ならぬオジキの提案じゃ。場を荒らすような真似すなよ。

バット はい。

ジェーン、ペリー入ってくる。

ジェーン おそおなりましたな。

バット ホンマにのお。

ジェーン こちらご存知かとは思いますが、カモノハシのペリー言います。

ペリー よろしく願います。

バット 改めましてオオコウモリのバットや。よろしゅうな。

ジェーン ほなオジキさん呼んでチャツチャと始めましょか。

バット 遅れて来てそれだけか！

ジョー やめんかい。

バット ……。

ジェーン おたくの所は血の気が多くて怖いすなあ。

ペリー そんなだから協定の事も忘れてしまうのでしよう。

バット 何やと！？

ジョー 久しぶりやな。ペリー。

ペリー どうも。

バット 何やオーストラリア言うたか？ヨソから移ってきて独りぼっちで泣いてたお前が偉なつたなあ。

ペリー いつの話をしているんですか？バットさん。

バット 頭に面倒みてもろおた恩義も忘れて、どの面下げて来たんじゃい！

ジョー ええ加減せえ！

ジェーン 下のモンの教育はきっちりやつてもらわんと困りますわな。今日は話し合いっちゅう事で集まってるさかい。

ジョー お前に言われるスジはない。

ジェーン そうですか。

ペリー バットさん、今ジョーさんに恥をかかせているのはあなたなんですよ。

バット (ジョーに) すみませんでした。

ペリー あなたの方こそ、羽つきのあなたを獣組に迎え入れてくれた恩を忘れているのでは？

バット 頭…あいつは絶対に言うたアカン事を言いました。こいつらと和平なんて真っ平ゴメンや！

ジヨー 挑発に乗るな！おいジェーン、お前とこも教育がなつとらんみたいやな。

ジェーン ウチにはホンマの事言われて怒ってるようにしか見えなかったもんで。

ジヨー ペリー。お前、真面目に話し合うつもりあんのか？

ペリー もちろんです。

ジヨー やったらその煽り口調をやめい。

ペリー 別にそんなつもりはなかったんですがね。

バット さつきから何かくっさいのお！卵の腐ったような臭いがしよるわ。

ペリー あ？

バット クチバシつきで卵産みの哺乳類がハネツ返ってんやないぞ！

ストップモーション。

『ナレーション』

カモノハシの繁殖形態は哺乳類には非常に珍しい卵生である。

ストップモーション解除。

ペリー　ぶっ殺すぞ！この野郎！

バット　上等じゃコラッ！

バットとペリー―掴みあう。ダンディ入ってくる。

ダンディ　やめんか！コラァ！

ダンディ、二人を引き離す。

ダンディ どういうつもりやお前ら。オジキが外で待ってはるんじゃない！

バット こいつが先に吹っかけてきたんじゃない。

ペリー テメエの態度が悪かったんだらうが！

ダンディ ここはドツき合いする場やないぞ。そうやろ？ジヨー。

ジヨー おう。

ダンディ どないや？ジエーン。

ジエーン まあ。

ダンディ オジキの前でこんな醜態さらすなら、ドタマ噛みついて回転したるぞ！

ストップモーション。

『ナレーション』

ワニは水中で獲物に食らいついた際、体を回転させる事により、対象の平行感覚を麻痺させ、同時に肉を引き

千切ろうとする習性がある。この習性は通称「デスロール」と言われている。

ストップモーション解除。みんな座り始める。

ダンディ オジキ、どうぞお入りください。

バブルス入ってくる。

全員 お疲れ様です。

バブルス カタギ相手にそんな固くならんでええ。ワシはスジモンでも何でもないからな。

ジョー そういう訳にはいきません。オジキには世話になりっぱなしですから。

バブルス 今は大変な時期やが元気にしてたか？ジョー。

ジョー お陰様で。

バブルス 若い頃はハネツ返ってたお前が大所帯担ぐようになるとはな。立派なもんや。

ジョー ありがとうございます。

バブルス また一段と雅になったな、ジェーン。

ジェーン またまた、お上手ですねぇ。

バブルス 先代の子供の中で一番気の小さかった娘がまさか鳥組の頭を継ぐなんて思わなかったわ。

ジェーン 止めてくださいよ。恥ずかしい。

バブルス スマン、スマン。まあ世間話も手短にさっそく本題に入ろか。ダンディ頼む。

ダンディ はい：只今より鳥組24代目組長ジェーン、獣組24代目組長ジョーとの和平の儀を前提とした話し

合いを執り行いたいと思います。ケツ持ちは私、爬虫類組19代目組長ダンディ、後見人にバブルス様を置いての掛け合いとなります。何か物言いがある方は今、お申し付けください。

沈黙。

ダンディ 無いようですので掛け合いを進めさせて頂きます。今回、獣組に属するピューマが鳥組に属するオニオオハシに危害を加えたという事に関して、双方の意見を頂戴したいと思います。では鳥組から。

ペリー 鳥組若頭ペリーと申します。組長に代わって私からお言葉を。まずは私共がオニオオハシから伺った話を元に事実報告をしたいと思えます。話によると獣組の若い衆がこちらに因縁をつけてきて、それに答えた所、いきなりクチバシを前足で殴られたと聞いております。

バット 待たんかい！

ダンディ 話してる途中や！

バット ……。

ダンディ 続きを。

ペリー はい。まあいきなりクチバシを殴られたと。そしてそのまま乱闘となりましたがオニオオハシは「口つけずの不殺生」の事もあり、その場をなんとか納めようとなりました。が、頭に血が上っていたピューマは止まる事を知らず暴行を続け、オニオオハシにクチバシ裂傷、初列風切羽根の損失という重傷を負わせました。これを失った事によって、もう以前の様に素早く飛ぶ事は出来なくなりました。

更にクチバシが傷ついた事により、求愛行動も碌にとれません。

ストップモーション。

『ナレーション』

オニオオハシは求愛行動の際、メスと共にクチバシで餌である果実を互いに投げ合う。端から見るとまるで無邪気に遊んでいるように見えて、大変微笑ましい。

ストップモーション解除。

ペリー 彼の心身に対する損害は計り知れない物があります。事実報告は以上です。

ダンディ では獣組、お願いします。

バット 獣組若頭バットと申します。ワシらがピューマから聞いた話によると先に喧嘩を吹っかけてきたん

は鳥組の方や言うてます。たまたま鳥組の奴らと出くわしたと。無視して通り過ぎようしたら、あいつら、でかいクチバシで威嚇してきよった。それで「何や？」言うたらそのクチバシで小突いてきよつたらしいんです。だから先に手え出してきたんはそちらさんやないですか？

ダンディ 意見が食い違つとるな。

ペリー どちらかが嘘をついているという事ですね。

バット ウチのモンは嘘なんかついとらん！

ダンディ これ以上は水掛論や。何か話を裏づけるモンはないんか？

ジョー 意見させてもろおてよろしいですか？

ダンディ どうぞ。

ジョー 何やどつちが先に手え出したかいう事が争点になりようが、問題はそこやない。こつちの若い衆も少なからず血い流しとんのや。原因があつたにしても協定を重んじるのであれば、お互いに手を出すべきではなかった。こんな裁判みたいな事せんでもお互いに非を認めたらええんちやいますか？

ジョーン そない言うなら被害の大きさも同じでないと納得できませんなあ。こつちは生活に支障をきたすレベ

ルで怪我しとるんでっせ。

ジヨ― そのオニオオハシの面倒はこの先ずっとワシが出向いて見させて貰う。

ジエーン そんなもんで足りませんなあ。

ジヨ― じゃあどないしたら納得するんや？

ジエーン 今言うた内容にプラスで、東にある水場の所有権を譲って貰わんと割りに合わん。

バツト 何アホな事言うтонじゃい！割りに合う合わへんの問題とちやうぞ！

ジヨ― それは受ける訳にはいかんな。

ジエーン どの口がほざきよる！あの子はなあ、氣立てのいいそれはかわいい子やったんや！それをあんたらが傷モンにしくさって…ホンマは水場の所有権なんてどうでもええ。オジキさんの手前、手打ちの条件を出したまでや！

ペリー お気持ちは分かりますが、ここはあいつの為にも耐えてください。

ジエーン ……。

ペリー ダンデイさん。先程の事実報告を裏づける物ならあります。

ダンディ 何や？

ペリー 現場の一部始終を目撃していた証人がいます。

ダンディ 連れて来とるんか？

ペリー はい。お入り頂いてもよろしいですか？

ダンディ ええやろう。

ペリー ではお入りください。

ガルシア出てくる。

ダンディ ガルシアやないか。

ペリー こちら爬虫類組の構成員、トビトカゲのガルシアさんです。

ガルシア ご紹介に預かりました。ガルシア言います。

ペリー ではガルシアさん、あなたが見た事をありのままお話ください。

ガルシア はい。あの時ワシは一人で好物のアリを肴に一杯やってたんですが、そこには鳥組のモンらが大量で何やらくっちゃべってたんですわ。そこへ水浴びをした帰りの獣組のモンらがやってきました。これは何か一悶着あるな思ったら鳥組の方は何て事ありませんでした。が、獣組のモンは違いました。鳥組の所に近寄って行って、一言二言交わした後、クチバシを思い切り殴りよったんです。それから悲惨でした。必死に止めようとする他の鳥組のモン押しのけて無抵抗のオニオオハシを袋叩きですわ。ペリー なるほど。

ガルシア あの体格差や、オニオオハシはたまったもんやなかったでしょう。

バット パチこくなコラッ。

ガルシア まあピューマの連中は喧嘩っ早いので有名でしたからな。

ペリー そんな噂があるんですか？

ガルシア ええ、ウチの組でも何匹か被害にあってます。怪我がなかったから今回みたいに大事にならんかったものの、小突き合いみたいなんは何度かあったみたいです。

ダンディ それはワシの耳にも入ってきてとる。

ペリー 普段の素行も悪かったという事ですな。

ガルシア はい。それともう一つ、その現場で妙なモンをみたんですわ。

ペリー 何でしょう？

ガルシア そこにおられるバットさんを見たんです。

ペリー どういう事ですか？

ガルシア 鳥組のモンと揉めるちょっと前に、そちらさんとピューマが何か話しとったんです。

ペリー 内容は聞き取れましたか？

ガルシア いや、でも何か打ち合わせをしたみたいな感じでした。

バット 何やそれ！？

ペリー ガルシアさんには獣組が何かを企んでいる様に見えたと。

ガルシア そうです。

ペリー ありがとうございます。どうやら何か裏がありそうですね。

バット ふざけた事ぬかしてんちゃうぞクソジャリが！

ダンディ バット、喧嘩の現場におったんはホンマか？

バット ワシは何もしとらん！そもそもそっちが用意したチンコロに説得力なんかあるかい！

ダンディ そんな事を聞いとんのやない。現場におったんかを聞いとんのや。

バット それは…。

ジヨー はっきり言わんかい。

バット ……いました。

ジヨー 何を話してたんや。

バット ……。

ジヨー ここで言われへんなら、疑われてもしやあないど。

バット 「他の組のモンに舐められたらあかんぞ」つちゆう話を…。

ジエーン このドサンピンが！殺したる！！

ペリー 落ち着いてください。

バット 違うんです！あん時はたまたまそういう話になっただけで、この後何が起こるかなんて分かりませ

んでした！

ジヨ― ……。

バツト ホンマです！ワシがけし掛けた訳やありません！この目を見てください！これが嘘ついてるような

目に見えますか！？

ストップモーション。

『ナレーション』

コウモリはコウモリ亜目とオオコウモリ亜目の二つのグループに分けられる。小型であるコウモリ亜目は超音波を使って空間情報を得る為、目が小さく、耳が大きい。それに対してオオコウモリ亜目は視覚を頼りに行動する為、耳が小さく、目が大きいのである。

ストップモーション解除。

ジヨー お前を信じてない訳やない。この状況でワシがお前を信じて話を進めても誰も納得せんのか。

バット ワシは何もしてない…してないんや。

ペリー では何か証拠を出してください。こちらが用意した証人と言ってもガルシアさんは爬虫類組の動物。

鳥組の身内ではありません。

バット お前らグルになって獣組を潰そうとしてるんやな！正直に言え！

ジヨー やめえ！喚いても何も変わらない。

バット せやかて…せやかて！

ジエーン どう落とし前つけるつもりや？

ジヨー 組を解散させる。

バット 頭！？

ジエーン ほう…じゃあここでのシノギは今後、鳥組と爬虫類組に仕切らせてもらえんのか？

ジヨー せや。

ダンディ 待て。今出てるのはまだ状況証拠や。決断が早すぎる。

ジョー ちゃんとした証拠が出てくるまで、一体どれだけの血を流し続けなあかんのや？

ダンディ ……。

ジョー ただ、一つだけ頼みを聞いてくれ。凶々しいのは承知の上や。

ジェーン 何やの？

ジョー ウチの組のモンの面倒も一緒に見たってくれ。

ジェーン はあ？

ジョー 全部とは言わん。少なくとも、ここにおつても立場が悪ならんようにしたってほしい。

ジェーン いつの間にそんな冗談言えるようになったんや？

ジョー 冗談やない。

ジェーン こない問題起こした動物共の立場なんてどないしたら守れんねん。

ジョー この騒動の全ては鳥組と戦争する為にワシが企てた計画で、その計画にみんなが騙されていた。そういう事にすればええ。

ダンディ 何言うてんねや!?

ジエーン 本気か?

ジヨー 本気や。(バットに)ピューマの連中にもワシに脅された事にせえ言うどけ。

バット そんなできません!

ジヨー これは命令じゃ。ケジメつけるつもりなら言う通りにせえ。

バット ならワシも着いて行きます。

ジヨー 来るな!

バット ワシの不始末の責任を頭だけが背負うなんてスジが通らんでしよう。

ジヨー 子の不始末は親の不始末や。十分スジは通つとる。

バット そんなん納得できん!

ジヨー お前いつからワシに意見するようになったんや?

バット ドツかれようが何されようが絶対に着いて行きます。

ジヨー アカン言うてるやろ!

バット 嫌です！

ジヨ一 お前んとこの嫁さん、妊娠したらしいやないか。

バット 何でそれを…。

ジヨ一 生まれてくる子供に肩身の狭い親父の背中なんて見せられへんやろ。

バット ……。

ジヨ一 ワシはミエ切ってこんな事言うてんちゃう。ワシは誰にも恥ずかしい生き方がしたいんや。ウチの組で1人でも惨めな思いするモンがおったら先代に顔が立たん。何よりワシは自分が許せんようなる。だからここは身を引いてくれ。頼む。

バット あんたは何にも分かってへん。

ジヨ一 何やと？

バット 頭に荷物を全部背負わせて、それでワシがこの先胸張って生きていける思てるんですか！？

ジヨ一 お前の家族はどうなんねん！

バット きっと嫁はワシにこう言うでしょう。自分の親裏切ったしょうもない男やいうて。

ジヨ― ……。

バット ここに着いて行かれへんかったら、生まれて来るガキをどう抱いたらええかも分からへん。そんなもん死んだ方がマシや！ワシの覚悟は半端なもんっちゃいますよってに！

ジヨ― …おいバット。

バット 何ですか？

ジヨ― 今のワシの背中、お前にはどう見える？

バット え？

ジヨ― ワシの背中がどう見えるか聞いとんのや。

バット 立派なつ、シルバーバックです！

ストップモーション。

『ナレーション』

オスのゴリラは生後13年で背中の中体毛が白く変化する。この変化は通称「シルバーバック」と言われている。因みに生後18年で後頭部が突出する。通称はない。

ストップモーション解除。

ジョー そうか…まだそう言ってくれるか。

バット はい。

ジョー ほな着いて来い！

バット ありがとうございます！

ダンディ まだ納得いかんか？ジェーン。

ジェーン いや…これで手打ちや。

ダンディ 分かった。それでは…。

バブルス ちょっと待ってくれ。

ダンディ どうしました？

バブルス 口出ししてスマンな。どうしても気になる事があるんや。

ダンディ どうぞ。

バブルス 気い悪するかもしれんが、今更になって証人が出てくるなんて都合が良過ぎやないか？

ガルシア 戦争の真っ只中でしたから、下手に証言しようもんなら自分の命が危ない思たんです。

バブルス なるほど…でもその陰謀論が正しい言うなら、バットはそんな「他の組に舐められんな」っちゅう不利になるような事をあっさり話すもんかのう？

ペリー 躊躇してたじゃないですか。

バブルス 普通ならシラ切り通すんちゃうか？今までずっと隠してたのに突然喋るなんて不自然な話や。

ペリー さあ…彼以外、彼の頭の中の事は分かりませんから。

バブルス バット、お前がピューマとおった時、ピューマの体は濡れてたか？

ペリー 一体何を言い出すんですか？

バブルス どないや？

バット そんな風には見えなかったですね。

バブルス ガルシア言うたな？

ガルシア はい。

バブルス お前は事件があった日、ずっとその場にいたんか？

ガルシア そうです。

バブルス ふむ。

ジョー 説明してもらってもよろしいですか？

バブルス いやな、ガルシアはさつき証言の中でピューマ達が水浴びをした帰りや言うてた。ずっと現場において、ピューマの体も濡れてないのに何で水浴びの帰りやて知ってたんや？

ダンディ 確かに！

ペリー ピューマの毛は濡れていたんですよ。バットさんがその事を忘れてるんです。

ガルシア そうです！ピューマの毛は確かに濡れていました。

バブルス ただ、濡れていたにしても水浴びやあ言い切るのもどうかと思うがお。

ガルシア 濡れてたら普通水浴びや思うじゃないですか。

バブルス 事件のあった現場まで濡れたままで来たっちゆう事か。

ガルシア そういう事になりますな。

ジヨー おかしな話やな…ピューマっちゆう動物は水を嫌う。水浴びをする事もあるにはあるが、体をずっと

濡れたままにしとくなんてありえへん事や。

ストップモーション。

『ナレーション』

もはや説明など必要ないだろが、あえて言おう。ピューマは水を嫌う動物である。

ストップモーション解除。

ガルシア そんなもん知るか！濡れてたモンは濡れてたんじゃい！

ジョー 水が嫌いなんは動物としての習性や。簡単に無視できるモンやない事は動物なら誰でも分かる事やろ。

ペリー すぐ近くに水場があつたんじゃないですか？

バット 現場から一番近い水場でもだいぶ距離がある！それもとうに体が乾いてもおかしくない距離や！

ペリー 知らないだけで本当はあるのかもしれない。

ジェーン じゃあ調べてみるしかないな。

ペリー 何の意味があるんですか？結果がどうなろうと事実は変わりません。

ダンディ 証言に一つ矛盾があれば、それだけで信用はなくなる。証人を信じ過ぎるのも危険や。

ペリー 待ってください。

バブルス どちらにしろ、この証言は信憑性に疑問が残るといふ事で結論は先伸ばしやな。

ペリー たかが水浴びで証言の真偽を問われるなんて馬鹿げてる。

ダンディ 状況を正しく伝えられへんならガルシアの記憶能力、認識能力に問題があるっちゅう事やろが！

ペリー ……。

ジエーン ホンマに正しいと思うなら堂々としとけばええ。

ダンディ おいガルシア、何処にも水場がなかったつちゆう事になったら、どないなるか分かつとんのか？

ガルシア それは…。

ダンディ 能力の問題とは言うたが、お前の様子を見るに明らかにおかしい。まさかお前、自分の親に対してカタリかけとんのとちやうやろな？

ガルシア いや、あの…。

ダンディ 何であれ水場がなければ、お前は爬虫類組の看板に泥塗った事になる。それなりの落とし前はつけてもらう事になるが、今正直に言うたら少しは情けをかけてやってもええぞ。

ガルシア ……。

ダンディ 何か言わんかい！

ガルシア すみませんでした！

ペリーー おい！

ガルシア ペリーーの奴にカタリの証言すれば、獣組のシマを自分らのモンにできて、それで木々が生い茂った暖

かい土地を当てごうたる言うわれて、それで…。

ストップモーション。

『ナレーション』

トビトカゲは樹上性で高温の場所を生息域にしている。言い忘れていたが食性は動物性で主食はアリだ。

ストップモーション解除。

ペリー　ふざけんな！お前が喧嘩の現場を目撃したと言い寄って来たんだろう！見返りを求めてきたのはお

前の方だ！

ガルシア　何言うてんねん！

ペリー　俺はお前が証言すると言ったからここに呼んだ！

バット 見苦しいぞペリー。

ペリー 俺は何も知らない！俺は虚偽の証言とは一切無関係だ！

ダンディ この期に及んでそんな言い分がまかり通る思てんのか！？

ジェーン オニオオハシを呼んで貰えますか？

バブルス ああ、せやな。

ジェーン ウチがオニオオハシにカマかけて聞き出せば、全て分かる事や。

ペリー そんな…。

ジェーン ええ加減、往生しなさい！

ペリー …ヘタレ野郎が、後でいくらでもやり様があったのにウタってんじゃねえよ！

バット ついに本性を現しよったな。

ダンディ どういう事か詳しく説明せえ。

ペリー 単純だよ。獣組潰せば、後は爬虫類組だけだ。他の組全部潰して鳥組の天下取ろうと思ったんだよ。

ジョー スジガキは？

ペリー　まず目をつけたのはピューマだ。あいつら喧嘩っ早い馬鹿だからな、だからオニオオハシの連中に因縁吹っかけるよう命令した。爬虫類組で一番ゲスな奴を探し、エサで釣ってピューマの動向をずっと監視させた。そして奴らが通るであろう場所を連絡させ、そこにオニオオハシを待機させたんだ。

ジェーン　じゃあオニオオハシが怪我したんはあんたの仕業か？

ペリー　あいつらは誰よりも忠誠心が高い。鳥組の為ならって喜んで協力してくれましたよ。

ジェーン　ようそんなヌケヌケと…。

ペリー　あそこにバットさんがいたのはラッキーだった。これで更に獣組を追い詰める口実ができたってね。

バット　なんちゆう奴や。

ペリー　さあ、煮るなり焼くなりしてください。

バット　開き直ってんちやうぞ！

ペリー　罰は受けます。でも俺はこの件に関して何の反省も後悔もない。

ジェーン　ウチはあんたを信じてたのに。

ダンディ　何でそこまでする必要があったんや？

ペリー　どいつもこいつも甘っちょろいんだよ！他の組に対して文句ばっかり言ってるくせに大昔の協定を気にして何もしやしねえ。そんなの半端モンのする事だろうが！お前ら全員口だけか？この業界、いや、このジャングルは舐められたら終わりってのはみんな分かってるだろ！だからもっと強くならなきゃいけないんだよ…もっと強くなれば、俺という動物が何かなんて気にする奴はいねえ。

ジョー　お前、まだ昔の事引きずってんのか？

ペリー　……。

ジョー　ワシのせいやな。

バット　何でそうなるんですか？

ジョー　お前とツルんでた頃、ワシはお前が弱い動物や思えずっと守ってきた。でもそれがお前に惨めな思いさせてたんやな。

ペリー　情けなんていらねえ。

ジョー　そんな時、ジエーンはお前の本当の強さを認めてくれた。お前が鳥組に入る言うた時、ワシは自分の不甲斐無さを痛感したわ。必至に努力してたお前を何で認めてやれんかったんやろうて。

ペリー 黙れ！

ジョー 最初に爬虫類組やのうてウチ選んだんもそれが理由やろ。

ペリー 黙れつつってんだろ！

ジョー 許して貰おうなんて思わん。ただ一言…ホンマにスマンかった！

沈黙の後、バット、ペリーを殴る。

ダンディ やめえ！

ペリー 何すんだコラ！

バット お前は誰や！

ペリー は？

バット お前は鳥組若頭、カモノハシのペリーや！ちやうか？

ペリー だったら何なんだ！

バット 若頭ともあろうモンが何しようもない事言うてんねん！

ペリー 俺にとっては重要なんだよ！

バット そんなもんクソに纏めてフンコロガシに食わせとけ！

ペリー お前に俺の気持ちがあ。。。

ペリー、何かに気付いた様子。

バット そうや。。ワシにも鳥か獣か分からん、どっちつかずな動物やいうてハブられてる時期があつた。でも

その悔しさをバネにワシらここまで伸し上がってきたんちゃうんか？

ペリー ……。

バット ワシはお前の事を裏切り者や思ってた。でもお前が鳥組の若頭になつたって聞いた時、嬉しかったんや。

昔、お互いに契り交わしたの覚えてるか？ワシらこのままでは終わらんぞ言うて。。お前が約束守つたからワシも精進せな思た。だからここまで来れたんや。。ワシにここまで言わせたんじゃ、しゃんと胸

張らんかい！胸…張らんかい…。

ジョー もうええ。バット。

ペリー …スマン。

バブルス ここにおけるモンはお前を弱い動物なんて思てない。逆境を乗り越えた強い動物やと誰もが思とる。よう分かつたやろ。

ペリー はい。

バブルス 一段落着いたな。後は落とし所をどうするか。

ジョー ワシはペリーについては不問にしよ思てます。オニオオハシに関しては先程申した通り、面倒見させてください。

ジェーン いや、元はと言えばこちらの問題や。ウチらに任せたらええ。

ジョー しかしやな…。

ジェーン これ以上、恥はかかれへん。

ジョー …分かつた。

ジエーン ペリー、ジョーは不問にするとは言うたけども、これを許したら他のモンに示しがつかん。分かってるやろな？

ペリー はい。

ダンディ お前もや。

ガルシア すみません！ほんの出来心やったんです！

ダンディ じゃかましい！（バブルスに）一旦、こいつを外のモンに渡してきます。

バブルス おう。

ダンディ 来いコラ。

ダンディ、ガルシアはける。

ジエーン ウチらも…。

バット 行くぞ。

ジェーン 何やの？

バブルス 行かせたれ。

ペリー、バットに連れられる。その際ジェーンとすれ違う。

ペリー 俺はあんたに天下を取ってほしかった。

バット、ペリーはける。

バブルス お前を慕ってるのはホンマみたいやな。

ジェーン ええ。

バブルス オス同士の友情ってモンを久しぶりに見させてもろうたわ。

ジェーン ウチも時々、オスに生まれたら良かった思います。

バブルス ベッピンさんが何言うてんねん。早よええ旦那見つけて跡継ぎ作りや。

ジェーン 立派なおスがおればええんですけどね。

ストップモーション。

『ナレーション』

カンムリクマタカはどちらかが死亡しない限り、生涯伴侶を共にする。と、考えられてきたが、2006年に猛禽類検討委員会の観察により、別のつがいの繁殖が確認された。鳥の間でも離婚が存在するのだ。

ストップモーション解除。ダンディ入ってくる。

ダンディ お待たせしました。ではそろそろお開きにしましよ。

ジョー その前にええか？

ダンディ どうした？

ジヨー 今回の件でペリーに教えられた事がある。ワシらこの先ずっと、イガミ合ってたええんか？

ダンディ それは…。

ジヨー そもそも理由はなんや？昔からの派閥の流れで何となく敵対してるだけやろ。昔は何か理由があったんかも知れんがワシらは違う。看板背負うまでは、ずっと仲良うしてたやないか。

ダンディ まあ…のう。

ジヨー 組の悪いモンまで引き継ぐ必要はない。ジャングルの将来を考える意味でもここは一つ、ワシら協力し合わへんか？

二人 ……。

ジヨー こんな関係この先続けてても意味ないやろ。

ダンディ 確かにお前の言う通りや。

ジヨー せやったら…。

ダンディ でも今すぐと言うには話がデカ過ぎる。

ジヨー　　そうか…そりゃそうやな。

ダンディ　　少しずつや…少しずつワシらで変えて行こう。

ジヨー　　おう！

ダンディ　　ジェーンはどないや？

ジェーン　　…。

ダンディ　　どないした？

ジェーン　　懐かしいな。

ダンディ　　え？

ジェーン　　小さい頃からウチとあんたはよう仲こじらせて、その度にダンディが間に入ってくれた。

ジヨー　　お前は大人しかつたくせに頑固やったからな。

ジェーン　　頑固やったんはあんたや。

ダンディ　　どっちもどっちやろ。

ジヨー　　かもな。

ジェーン ほな協力し合おういう話、乗らせて貰いましょ。

ジェーン、手を差し出す。3匹、強く手を取り合う。

バブルス またこれで3匹、元通りやな。

『ナレーション』

こうして鳥組、獣組の騒動は終着を迎え、和平の儀は想定したものより大きな成果をあげて、その幕を閉じた。のちに⁴³それぞれの組長は自分の組織を解体、それらに所属していた動物を一つの組織とした「APKO」（動物平和維持組織）を設立。動物同士のトラブル解決、密猟者の撃退などジャングルの治安維持に多大な貢献した。3つの派閥が手を取り合う事など今まで不可能とされていた…しかし彼らはそれを現実の物としたのだ。この偉業は今後100年に及ぶまで動物達の間で語り継がれる事になる！

終幕